

本誌ではお伝えしきれなかった情報がもりだくさん! WEB ON!

お得なクーポン情報も掲載(5月末日まで)

本誌で大丸有の先輩たちからおすすめスポットとして紹介された「インターメディアテク」と「COTTON CLUB」。
今回のWEB ON!ではこの2つのおすすめスポットを特集。それぞれお話を伺いました。

インターメディアテク



館長 西野 嘉章 氏

例えば上野には、さまざまな博物館や美術館等の施設があり、美術やサイエンスが根付いています。翻って、この大丸有の地は学術的なシンボルを持っていませんでした。そこで、東京大学とJPグループが公共貢献施設としてインターメディアテクを創設しました。東京大学が明治10年の開校以来蓄積してきたさまざまな学術標本や研究資料などを展示しています。サイエンスの奥深さを当館に来場され、楽しんでください。



COTTON CLUB

取締役マネージャー 宇部 隆洋 氏

私たちが進出を検討していた12年前の丸の内は、まだまだビジネス街で、とてもエンターテインメント施設を受け入れる状況ではありませんでした。しかし、この街のポテンシャルを信じ、「私たちが街を変えるんだ」という気概を持って開店したことによって、今の成功があると思います。優雅な空間で、海外トップアーティストの生演奏を間近に楽しめる当店。美味しいお食事やお酒とともにライブの感動を味わっていただきたいですね。



もっと詳しいインタビュー記事は右のQRコードからWEB ON!へ

大丸有協議会 検索 <http://www.otemachi-marunouchi-yurakucho.jp>



編集 後記

前号に引き続き、ON!の編集を担当しました吉岡です。ユニークなお店や施設が集まり、常に進化を続ける大丸有地区は、歩くたびに毎日新しい刺激的な発見があります。皆さんも、ちょっとした休み時間や仕事帰りなどに、魅力的なこの街を歩いて、自分だけのオススメスポットを見つけてみてください。街を好きになると、仕事をするのも楽しくなりますよ!



大丸有協議会事務局/吉岡



発行:一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル635区

TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367

<http://www.otemachi-marunouchi-yurakucho.jp>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら右記までお寄せください。 machizukuri@otemachi-marunouchi-yurakucho.jp

「大丸有(だいまるゆう)」とは、大手町の「大」丸の内の「丸」有楽町の「有」からとった造語です。



大丸有 ようこそ！

～先輩たちが紹介する大丸有の魅力～

大丸有には国内外の有力な企業が集積し、毎年数多くの新入社員がこの街の仲間になります。
今回のON!では、そうした大丸有の社会人1年生や初心者の皆さんに、
先輩たちがさまざまな角度からこの街の魅力を教えていただきます。

過去と現代が融合するこの街で、 博物館や美術館を楽しんでみてください。

01

日本郵便株式会社

不動産部 ビル運営室 宮崎 恵さん

明治から平成の建築を 巡ることができる大丸有

私は現在、イベントとPR関係の仕事を担当しています。最近ではJPタワー1階のアトリウムに高さ約14.5mのクリスマスツリーを展示した「WHITE KITTE」や、東京駅周辺を光と音で演出した「東京ミチテラス」などのイベントに携わり、大きなやりがいを感じながら働いています。

インターメディアテク ①

東京大学が1877年の開学以来蓄積してきた学術標本や研究資料などを常時展示。東京駅前のKITTE2・3階にありアクセスも抜群。



空間・展示デザイン©UMUT works 2013-

ながら働いています。

そんな私の趣味は、カメラを片手に街を散策すること。近代建築にとっても興味があり、大丸有にも注目しています。

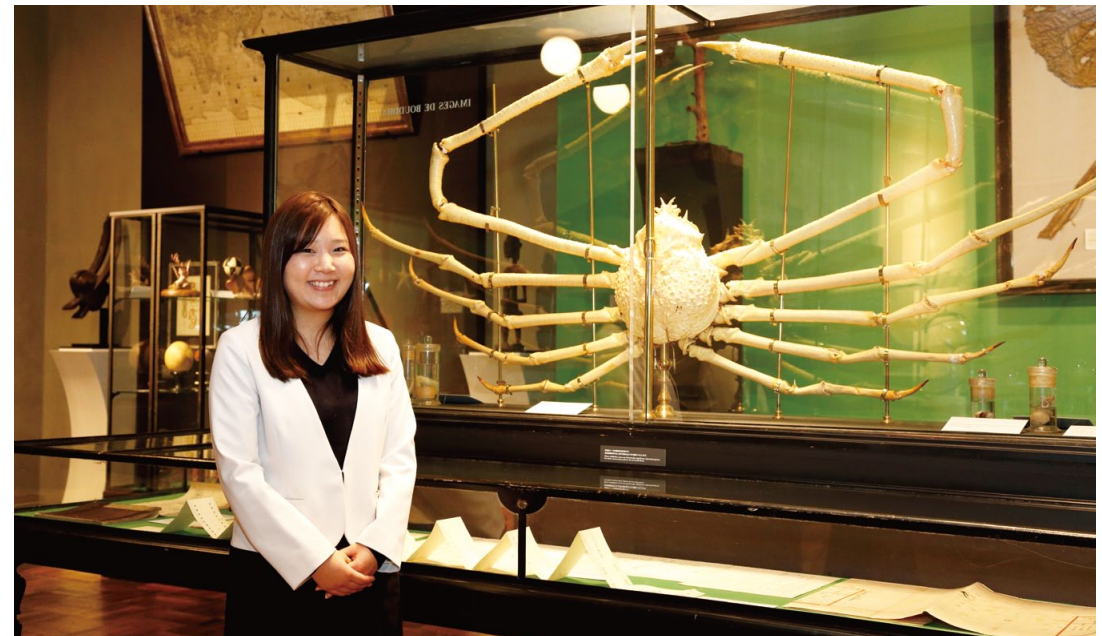
とくに興味深いのは過去と現代が融合しているところ。例えばJPタワー。建物の正面は昔の面影を残しつつ、後ろは最新の建築になっていたり、明治から平成へという歴史の“残し方”もさまざま面白いですね。

三菱一号館美術館 ②

1894年に建てられた「三菱一号館」を可能な限り忠実に復元。その建物を美術館として生まれ変わらせ、建設と同時代の近代美術を主題とする展覧会を企画。



©三菱一号館美術館



空間・展示デザイン©UMUT works 2013-

入場無料で非日常的な空間の 博物館IMTでリフレッシュ！

この街のおすすめスポットといえば、KITTEにある博物館「インターメディアテク(IMT)」です。

これまで東京大学が蓄積してきた貴重な学術標本や研究資料などを観覧することができ、内装は私の好きなハリーポッター的というか(笑)、とにかく非日常を体験できます。しかも入場は無料。だからお買い物ついでにフラッと立ち寄ったり、さまざまな展示物の中から自分の好きなものだけをサクッと見たり、スケジュールが空いたときのリフレッシュにもピッタリですね。

また、不定期ながら「蓄音機音楽会」というイベントが開催されていて、その名の通り蓄音機で素敵なジャズを聴くことができます。興味のある方はホームページなどで開催予定をチェックしてみてくださいはいかがでしょうか。

19世紀のフランスに 思いを馳せて

もうひとつ、丸の内で好きなスポットが「三菱一号館美術館」。私は大学で19世紀末の版画や風刺画を研究していたので、当時の美術にもとても興味があります。ここには19世紀後半から20世紀前半の西洋美術の作品が収蔵されていて、展覧の内容が変わるたびに必ず足を運んでいます。そして、美術品を見終わったあとのお楽しみが1階の「Café1894」でのコーヒータイム。

美術館で観賞した作品の余韻に浸りながら最高のリラックスタイムを過ごすことができます。また、美術館のある「丸の内ブリックスクエア」は大都会の中にあるとは思えない緑に囲まれた空間で、ぜひ体験していただきたいですね。これからも大好きなこの街に寄り添いながら、多くの人の心に残るようなイベントに携わることができたら幸いです。



この街に残る
古き良き昭和の香りを、
ぜひ今のうちに
体験してほしいですね！

02

株式会社朝日新聞社

不動産業務室

山下 努さん

先輩・上司を誘って 極上の食事+音楽を体験しよう

私は朝日新聞社の不動産業務室という部門で働いており、社歴はかれこれ30年になります。いわゆる“バブル世代”ですね。新入社員のみなさんにとっては生まれる前の出来事かもしれませんが、だからこそ我々オジサン世代が若いころ、どういう遊び方をしていたか知ってほしいという想いがあります。

たとえば食事。グルメサイトでお店を探して、ただ食事を楽しむだけではもったいない

と思うんです。たまには、音楽の生演奏とともに食事を楽しんでみてはいかがでしょうか。東京ビルの「COTTON CLUB」などは、都内でも最上級のライブレストランです。また、銀座インズ2のジャズライブハウス「銀座 Swing」もいいですね。ぜひ早い時間に足を運んで、最前列で楽しみましょう。

こういった“食プラス音楽”をおすすめする理由のひとつが、もてなしの良さです。もてなしという百貨店や専門店、ホテルなどを思い浮かべるとはいますが、音楽を提供している店のもてなしは独特のものがあ、そういう面でも勉強になると思います。

ただ、このようなお店はフレッシュマンのみなさんは敷居の高さを感じるかもしれませんね。ならば、先輩や上司に「連れて行ってくだ

さい！」と言えいいんです。その方々も、若いころは先輩や上司に連れられてそういう世界を知ったんですから(笑)。

今のうちに 戦前・戦後の昭和の香りを

私からもうひとつ若い方にメッセージがあるとすれば、戦前・戦後の昭和の香り漂うスポットを、ぜひ今のうちに体験してほしいということです。たとえば、有楽町ガード下。オジサンたちの憩いのスポットとして知られていますが、なかでもおすすめはイギリス人の店主が経営する「新日の基」です。料理の美味しさもさることながら、「人情味ある」昭和の雰囲気を感じていただきたい。東京交通会館の「銀座スカイラウンジ」もどうでしょう。もう日本でも数少ない、名物の回転レストランは女子にも受けると思いますよ(笑)。

なぜそういうスポットをおすすめするかといえば、2020年に東京で行われるスポーツの

新日の基 ③

JR有楽町駅近くのガード下に戦後間もなくできた老舗の酒場。現在の店主はイギリス人のアンディさんがメニユーは日本料理。外国人のお客様も多い。



大丸有にようこそ！
～先輩たちが紹介する大丸有の魅力～

祭典を機に、おそらくこの街からそういった“香り”が消えていってしまうと思うからです。大丸有エリアには古き良き時代を頑なに守っている場所や店がまだまだありますので、今のうちにぜひ体験してほしいですね。

日本の都市再開発の ショーケース

食の世界だけではなくありません。大丸有は超高層ビルから歴史ある建築物まで、まさに戦後の建築史を凝縮した街であり、日本の都市再開発のショーケースとも呼べるエリアです。これらの建物を同じ街で見て回れるのは、不動産関係の仕事に携わる私にとって非常に魅力的です。

大丸有は、大手町・丸の内・有楽町の3つのエリアの魅力がひとつになった、新しいものと古いものがアンバランスかつセクシーに配置されているエリアです。この魅力的な街を、もっともっと楽しんでください！

COTTON CLUB ④

世界トップ・アーティストによる迫力のライブとともにフレンチをベースとした本格的な食事とお酒をじっくり楽しめるくつろぎの空間。



大丸有エリアを思いっきり探索して、 今度は私たちにおすすめの お店を教えてください！

03

丸の内熱供給株式会社

人事総務部 新田 博之 さん & 経営企画部エネルギー企画グループ兼開発部 森村 平 さん

—最初に、お二人の現在のお仕事を教えてください。

新田さん：丸の内熱供給株式会社という企業で働いており、その名の通り大丸有エリアをエネルギーインフラで支える縁の下の力持的な事業を展開しています。私はこの会社に2002年に入社し、現在は人事総務部で人事と広報に関する業務に携わっています。

森村さん：私は新田と同期で、現在は経営企画部と開発部の仕事を兼務しています。熱供

給プラントへの新技術の導入検討、既存設備の大規模リニューアルや新設プラントの構想から建設まで、幅広い仕事に携わらせていただいています。

—お二人ともとってもオシャレな雰囲気ですが、身だしなみはどんなことに気をつけていますか？

新田さん：仕事をしていくなかでは、初めてお会いする方が多いのでやはり清潔感が大切だ

と思います。それと、ちゃんと自分に合ったサイズの服を選ぶことも心がけています。この大丸有エリアで働かれている方はみんなオシャレへの意識が高いので、街中を歩く人の着こなしを見るだけで参考になりますね。

森村さん：私も自分の体にフィットした服を選ぶことが基本ですね。若いころはダボとしたファッションが流行っていたのでそういう服も着ていたのですが、今はシュッとしたファッションが好みます。定期的にスポーツジムに通い、体型を維持できるよう頑張っています(笑)。ジムでは最近のファッション誌もチェックできることが良いです。

新田さん：私は娘がいて、「そのネクタイ合っていないよ」なんて時々きびしいファッションチェックが入るので気が抜けませんよ(笑)。

—よく通っているお気に入りのショップは？

森村さん：靴を買うなら新丸ビル4階の「クインクラシコ」ですね。日本人の足に合わせた革靴を取り揃えていて、長い距離を歩いても疲れないんです。ここで購入した靴は無料で磨いてくれるのもうれしいポイントですね。シャツやネクタイは丸の内オアゾ1階の「PUBS」で買っています。ちょっぴり個性的なデザインのアイテムが多いので、人とあまりかぶらないことも私の趣味にマッチしています。

新田さん：仕事では毎日スーツなので、私もシャツにはこだわりますね。よく行くのは、丸ビル地下1階の「メーカーズシャツ鎌倉」です。今は1年の半分近くがクールビズなので、ボタンダウンなどいろいろなシャツを持っていると便利なんですよ。だからこうしたシャツの専門店が近くにあると重宝しますね。



左が新田さん、右が森村さん

—この街の後輩のみなさんへ一言お願いします。

新田さん：この街は日本のビジネスの中心であり、そのスケールの大きさを感じながら働けることが魅力です。よく「堅苦しい街なのでは」と思われがちですが、今は季節ごとにイベントが開催されるなど活気に満ち溢れています。これからこの街で働かれる方は、そういうイベントも積極的に楽しんではいかがでしょうか。

森村さん：街並みも本当にきれいですし、環境面にも非常に配慮している本当に素晴らしい街だと思います。仕事もプライベートも充実する街ですので、ぜひ大丸有をいろいろと探索して、毎日をバランス良く楽しんでください！そして、今度は私たちにおすすめの店を教えてください。

PUBS 5

クーポン

英国マインドを感じさせる商品をベースに、イタリアメイドのシャツやネクタイ、カフスなど、細部にまでこだわりが光るアイテムをセレクト。



クインクラシコ 6

クーポン

神戸に本店を構えるセレクトシューズショップ。イタリア中心に世界各国の靴や鞆、ベルトなどを取り揃える。高い職人技とデザイン性を兼ね揃えたラインナップ。





大丸有エリアには
素敵なカフェがいっぱい。
あなたのお気に入りを見つけてください！

04

株式会社サンケイビル
東京ビル営業部 商業・プラザチーム
土門 諭佳 さん

さまざまなカフェの中でも 私のイチオシは…

今は、東京サンケイビル内にあるイベントスペースの貸出・管理・販促の仕事を担当しています。また、自社で春夏秋にイベントを開催しているので、その企画・運営にも携わっています。私は2008年入社ですので、大丸有歴は今年で9年目。これからこの街で働く先輩として、みなさんに私の“イチオシカフェ”を紹介したいと思います！

まずは、紀伊国屋書店大手町ビル店の「紀

伊茶屋」さん。大手町ビル店は2015年の新宿本店に続き2017年1月にオープンしたばかりなのですが、一時は毎日通うほどハマってしまいました。その名の通り和のメニューを中心とした本格的な日本茶カフェで、私が特に好きなのはアイス抹茶と抹茶ソフトクリーム。どちらも手ごろなお値段なので、仕事の合間の息抜きに、つい手が伸びてしまいます。まだあまり知られていないせいかそれほど混んでいないので、穴場的なカフェと言えるかもしれません。

また、出社前に週1度ほど通っているのが「DEAN & DELUCA」さん。平日は朝7時から開いているので、朝活を心にかけている私にはぴったり。ここでコーヒーを飲みながら1時間ほど読書するのが、朝の貴重なリラックス

タイムになっています。ちなみに「朝活」といえば聞こえはいいですが、本当は通勤ラッシュが苦手なんですけれどね(笑)。

知る人ぞ知る 隠れ家的スポットをお教えします！

そして「頑張った自分にご褒美をあげたい！」というときに足を運ぶのが、高級ホテルとして知られるアマン東京の「ザ・カフェ by アマン」さん。セミコースのブリフィックスランチはいちばん安くても3,000円以上しますので頻繁には通えませんが、ちょっぴり贅沢な気分を味わいたいときには最適です。大人への階段として、みなさんも1度は経験されることをおすすめします。

ランチといえば、知る人ぞ知る隠れ家的なスポットをみなさんにこっそり教えますね。それが、大手町フィナンシャルシティ2階のランチテラス。ランチや休憩にぴったりのウッドデッキになっていて、晴れた日のお昼にはここ

ザ・カフェ by アマン ⑦

ホテルの麓にある都会のオアシス、大手町の森の中の寛ぎの空間で、アマン東京ならではの洗練された季節のカジュアルフレンチが楽しめる。



大丸有 によろこそ！
～先輩たちが紹介する大丸有の魅力～

でお弁当を広げている人がたくさんいます。夏にはひんやりと心地いいミストも用意されるので、暑いながらも快適に過ごせるんです。私もよく外でお弁当を買って、職場の仲間とここでランチを楽しんでいます。

いろいろと出歩いて もっとこの街の 素晴らしさを知ってください

私が思う大丸有エリアの魅力は、しっかりと先を見越して計画的に街づくりが行われ、街全体に統一感があってどこを見てもきれいなところ。大手町フィナンシャルシティのランチテラスや自然豊かなOOTEMORI(オーテモリ)のように、憩う場所のあるオフィス街なんてなかなかないと思います。超高層ビルと三菱一号館美術館のように今と昔が同居した街並みも素敵ですね。みなさんも、この街の素晴らしさをもっと知るために、たくさん出歩いてみてください。

DEAN & DELUCA ⑧

クーポン

天井が高く開放感のある店内では、軽食からボリュームランチ、夜にはフルサービスにてディナーメニュー&アルコールが用意されている。





出光美術館
日本・中国を中心とした東洋古美術品が体系的にまとまり、国宝や重要文化財も含め約一万件を所蔵。皇居外苑を臨む絶景のロケーションも特徴。



丸の内仲通り「アーバンテラス」
丸の内仲通りを歩行者に開放(交通規制実施時間有)し、移動式店舗・オープンカフェやアート等を楽しめる空間を創出している。



東京交通会館 東京会館 銀座スカイラウンジ
360度のパノラマビューレストラン。フロアが約80分で1周し、すべての席が窓側にレイアウトされ、変わりゆく街並み、夜景等、食事をしながら楽しめる。



東京国際フォーラムガラス棟
全長約207m、地上高57.5m、最大幅約32mの巨大な舟形のアトリウム空間。透明感のあるこの空間は地上1階から最上階の7階までスロープで一周できる。



編集部のおすすめする

大丸有初心者 オススメスポット



通常ルート
10:00 - 20:00
※1月1日を除く毎日
大手町ルート
8:00 - 10:00
※平日のみ



屋上庭園「KITTE ガーデン」
眼前に広がる丸の内の大パノラマはまさに圧巻。とくに東京駅は他の場所では見られない大迫力。多くのベンチが設置されて、ゆっくりと寛ぐこともできる。



メーカーズシャツ鎌倉丸の内丸ビル店
「驚くほど上質なシャツを販売する」をポリシーに鎌倉で生まれた通称「鎌倉シャツ」は、縫製から生地やボタンまで、全てにこだわった上質なシャツの専門店。



サラベス東京
エッグベネディクトやフレンチトーストなどのヘルシー&リッチな朝食メニューをはじめ、NYのトレンドを盛り込んだディナーも充実している。



THE NORTH FACE FLIGHT TOKYO
過酷な環境変化の中を走るための機能性と合理性を追求したフライトシリーズのウェアとギアを中心に展開。ここだけのオリジナル商品も販売中。



丸の内シャトル
大丸有地区を無料で巡回するバス。環境にやさしいハイブリッドバスも配備。買い物、観光、ビジネスの足として、さまざまな人々に活用されている。



大手町フィナンシャルシティランヂテラス
ノースタワーのM2Fにあるテラスのベンチには木製のテーブルがついていて、ランチにピッタリ。木々の緑に囲まれた空間はまさに穴場的な存在。



SPA大手町FITNESS CLUB
心と体の健康や、美を追求することで、個人が持つ潜在能力を最大限に引き出す、新しいウェルネスの形を提案。SPAでは大手町温泉を楽しめる。



写真屋さん45DigitalConbini 大手町ファーストストア店
写真の撮影からデジタルプリント、印鑑の作成まで幅広く対応してくれる。証明写真を撮影すると、かっこよく斜めから撮ったバージョンをサービス。